

§ 15 n 進法

1. 2 進法で表された数 $1101011_{(2)}$ を 10 進法で表すと [] である。
(2016 立教大)
2. 5 進法で表された 2 つの数 $123_{(5)}$ と $24_{(5)}$ の積を 5 進法で表すと []₍₅₎ となる。
(2017 札幌医大)
3. ある自然数 n を 2 進法で表すと $10100_{(2)}$ になる。このとき、 n の 2 倍を 4 進法で表せ。
(2019 昭和大)
4. 7 進法で $114_{(7)}$ と表された数を 3 進法で表せ。
(2020 広島市大)
5. 7 進法で表された数 $1515_{(7)}$ を 10 進法で表すと [アイウ] であり、10 進法で表された数 1515 を 7 進法で表すと [エオカキ]₍₇₎ である。
(2016 青山学院大)
6. 3 進法で表された数 $12021_{(3)}$ を n 進法で表すと $262_{(n)}$ となった。このときの n の値を求めよ。
(2021 北海学園大)
7. 正の整数を 8 進法で表し、次のように左から小さい順に並べる。
 $1_{(8)}, 2_{(8)}, 3_{(8)}, \dots, 7_{(8)}, 10_{(8)}, 11_{(8)}, \dots, 17_{(8)}, 20_{(8)}, 21_{(8)}, \dots$
 - (1) 700 番目の数は []₍₈₎ である。
 - (2) 8 進法で表すと 4 桁になる最小の数を 2 進法で表すと [] 桁であり、8 進法で表すと 4 桁になる最大の数を 2 進法で表すと [] 桁である。
(2019 京都産業大)
8. (1) 6 桁の 2 進法表記の数の中で、 $101010_{(2)}$ のように 1 が 3 つ使われる数は [ア] 個ある。なお、数の表記では先頭の 0 は省略するため、 $001101_{(2)}$ は 6 桁の数ではなく 4 桁の数 $1101_{(2)}$ である。
 - (2) 10 桁の 2 進法表記の数の中で 1 が 4 つ使われる数をすべて合計すると [イ] である。

(3) 1000 以下の正の整数のうち、2 進法で表記すると 1 が 4 つ使われる数は [ウ] 個ある。

(2019 慶応義塾大)

9. 7 進法で表すと 3 けたとなる正の整数がある。これを 11 進法で表すと、やはり 3 けたで、数字の順序がもととちょうど反対になる。このような整数を 10 進法で表せ。

(1968 神戸大)

10. 4 進法で表された 3 桁の数がある。この数の 3 桁目の数字を a , 2 桁目の数字を b , 1 桁目の数字を c とする。3 桁のこの数を 10 進法の数として読むと、元の数の 5 倍の大きさとなる。始めの数を求めよ。

(1991 龍谷大)

11. 次の [] を埋めよ。

(1) $1234_{(5)}$ と $2341_{(5)}$ を 10 進法で表すと、それぞれ [ア] と [イ] である。 $1234_{(5)} + 2341_{(5)}$ を 5 進法で表すと [ウ] である。

(2) 10 進法で表された 123^{2018} の一の位の数字は [エ] である。さらに、 123^{2018} を 5 進法で表すとき、一の位の数字は [オ] である。

(3) 10 進法で表されたある自然数は、7 進法では 2 桁の $ab_{(7)}$ となり、また、5 進法では 2 桁の $ba_{(5)}$ となる。この自然数は [カ] である。

(2018 関西大)

12. 以下の問いに答えよ。

(1) n を自然数とする。 2^n を 7 で割った余りを求めよ。

(2) 自然数 m は、2 進法で 101 が 6 回連続する表示 $101101101101101101_{(2)}$ をもつとする。 m を 7 で割った余りを求めよ。

(2018 九州大)

13. n を 4 以上の自然数とする。数 $2, 12, 1331$ がすべて n 進法で表記されているとして

$$2^{12} = 1331$$

が成り立っている。このとき n はいくつか。十進法で答えよ。

(2016 京都大)

解答

1. 107
2. 4112
3. $220_{(4)}$
4. $2020_{(3)}$
5. ア 6 イ 0 ウ 0 エ 4 オ 2 カ 6 キ 3
6. $n = 7$
7. (1) 1274 (2) 10, 12
8. ア 10 イ 57316 ウ 210
9. 247 または 190
10. $120_{(4)}$
11. ア 194 イ 346 ウ 4130 エ 9 オ 4 カ 17
12. (1) $n = 3k - 2 \rightarrow 2, n = 3k - 1 \rightarrow 4, n = 3k \rightarrow 1$ (2) 2
13. $n = 7$